

母との絆

フアロー・エロール

鍵かチャチャリと、ドアノブかカチャカチャと

する音が聞こえてきたら、私と兄と妹は母が帰っ

てきたことかすぐ分かりました。仕事終りに、帰

宅した母のぐったり疲れている姿はいまだに私の

頭から離れません。くたくたなのに、母の顔には

いつも優しい表情がありました。シングルマザー

で私と兄妹を育てることは大変だったと思います。

そんな母が頑張ってくれたからこそ、今の私がい

ます。私にとって、母は世界で一番美しくて面白い

人なのです。

ある日、異父兄弟の兄が自分の子供を育てられ

なかったたので、私の母が孫である子供達をむきと

り、私達と一緒に住むことになりました。そのこ

とを不公平だと言いましたか、母は常に「負担に

なっ

てく

いと思

くれるおばあちゃんかいて本当に幸せだと思いま

した。一年後、私と兄妹が母と別れ、それぞれの大学に行くことになりました。遠く離れている私達かもう母に迷惑をかけないだろうと思いましたので、ほっとしました。しかし、一学期が終わった頃、妹から電話が来て、母が仕事を辞めさせられたと教えてもらいました。母は仕事ができなほどストレスが溜まっていた上に家賃が払えなかったせいで引越ししなくてはなりませんでした。今まで母は、粉骨砕身頑張ってきましたが、とうとう、この時、母もぐじけてしまっただろうと思います。した。そして、冬休みに実家に帰った時、最初のうちは家の状況は大丈夫そうだと思いました。でも、よく見たら、食べ物の少なさ、部屋の窮屈さ、さらに洗濯機などの大事なものがなくなっていることに気づきました。その実家には冬休みの間滞在していましたが、毎日起床するたびに、ここは実家ではないように感じました。さらに悪いことに昔の記憶の中の母と今の母は全く違うように感じ

ました。母は仕事探しに意欲的ではないし、表情
 も明るくありませんでした。それで、私達は頻繁
 に喧嘩をし、私は大学に戻るまでその小さい家で
 お互いを避けて生活していくようになった。てしまい
 ました。どうして私がかんな惨めな気持ちになら
 なくてはいけなかったらうと思いました。なぜ母
 は今まで努力していたのに、このようなことにな
 ったしまったのだろうかと考えていました。私は
 このことで落ち込んでしまいました。
 ある日、芸人ゴルゴ松本さん漢字の授業を観る
 ことがありました。それは漢字を使っている人生の意
 味を説明するものであり、その動画が心に響きま
 した。また、そのページに次のようなコメントが
 ありました。『朝』という漢字を分解すると、
 妊娠期間の十月十日で、新しく生まれる、生まれ
 変わるという意味がある。『晩』という漢字は日
 を免じると書く。日を免じて、反省して、翌朝に
 は生まれ変わって進む。毎日この繰り返しだ。と
 書かれていました。私は母の状況に落ち込んでい
 ました。このメシセイを通して、自分を前向

きにすべて捉えようと勇気づけられました。
 そして、母と腹を割って今の状況を話そうと思
 いました。大学に戻る日の前日、私はこれからの
 母の生活について、話を切り出しました。「お母
 さん、こんな生活していたらダメだよ。仕事、探
 そうよ。」と少し間があつて、母は「わかっ
 るよ。」と言い、「私を信じて。いつかよくなるか
 ら、ホッテイブに考えようよ。」と、あの頃の母に
 戻ったような優しい表情を浮かべて答えました。私
 は、母がもう昔のような前向きな母にはもう戻れ
 ないと思ひ込んでいました。母は、まだホッテ
 イブが考え方を捨てていなかったのです。家族の
 幸せな未来を全く予想できていなかったのは私自
 身でした。
 このように大変な経験があつたからこそ、私は
 やつと前向きに生きることの大切さかわかり、てき
 ました。どんなに辛いことがあつても私は母のよ
 うに辛いことを乗り越え、前進して行くことと思ひ
 ます。前向きに生きていく姿勢が私の人生の一ペ
 ーが一ページを輝かせると思うからです。